



富士見市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
うさみん

福祉つるま

鶴瀬中央地区社会福祉協議会

発行人 会長 松本美信 編集 広報部会
問合先 富士見市社会福祉協議会 TEL 254-0747

令和6年度総会

「鶴瀬中央地区社会福祉協議会」の令和6年度の福祉委員総会が、去る5月11日(土)、富士見市社会福祉協議会市民福祉活動センター「ぱれっと」において開催されました。

コロナ感染予防も5類へ移行になり、コロナ前と同じように総会を開催出来るようになり、うれしい思いです。

松本会長のあいさつと大久保富士見市社会福祉協議会会长のあいさつをいただき、進められました。

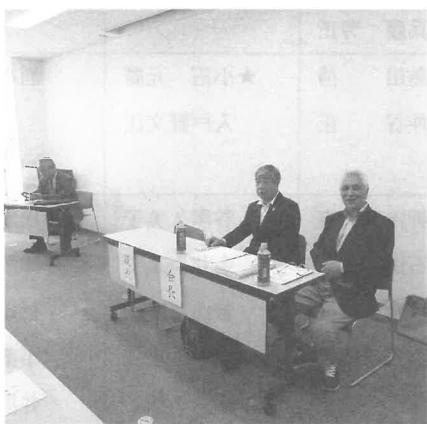
総会は、出席者33名、委任状25名分を以って、会則の福祉委員総数64名の過半数を超えたことにより、本会は成立し、議案4件は出席福祉委員の議決によつて、全て可決されました。

本総会では、以下の議案が審議の上、全件全会一致で可決、承認されました。

- ①令和5年度事業報告
- ②令和5年度決算及び監査報告
- ③令和6年度事業計画案
- ④令和6年度予算書案

総会に出席した福祉委員はも

より、委任状により賛意を示した福祉委員全員、改めて地区社協の活動への意気込みを強めました。
今後とも皆様の御協力をお願ひいたします。



令和6年度 事業案内

☆総務部会

- 1、富士見市社会福祉協議会会員増強運動の実施
- 2、共同募金（赤い羽根・歳末たすけあい）運動の実施
- 3、新年会、新任福祉委員および福祉委員研修の実施
- 4、福祉委員グランドゴルフ大会の開催

- 5、敬老の日に記念品の贈呈
- 6、火災、病気見舞い、弔慰金

☆高齢者部会

- 1、茶話会の実施

町会ごとに6町会で実施

- 2、交流会の実施
- 3、『シルバーかわらばん』を年1回発行

4、その他

☆広報部会

- 1、広報紙「福祉つるま」の企画・編集
- 2、広報紙「福祉つるま」を年3回発行

☆会計・監査

- 1、本年度の收支について監査

※「令和6年度福祉委員一覧」は、2ページに掲載

私たちが福祉委員です

地区社協の福祉委員とは、鶴瀬小学校区内六町会の正・副町会長、民生委員・児童委員、主任児童委員学識経験者および各町会から選出された方々（64名）で構成されております。福祉委員は、ボランティアとして地域の福祉の充実のため活躍しています。

	羽沢二丁目町会	上沢一丁目町会	上沢二丁目町会	鶴瀬東一丁目町会	鶴瀬東二丁目南町会	鶴瀬東二丁目北町会
役 員 （◎常任委員）	◎関本 忠男 ◎莉木 隆二	◎飛田和隆一 ◎櫻井 茂	副会長 ◎飛田和照美 ◎森嶋 立美 ◎鈴木千代子	会計 ◎島田 清 会計 ◎金子 豊 事務局 竹田 浩志 監事 兵藤 劳正	◎浅井 孝 ◎小沼 元廣	会長 ◎松本 美信 ◎吉田 英生 ◎吉田 英敏 監事 松本 房子
総務部会 （☆部会長 ★副部会長）	関本 忠男 榎原 一資	飛田和隆一 櫻井 茂		金子 豊 宇佐美 要 鈴木 英夫 小杉 邦夫 大塚 正巳 兵藤 劳正	浅井 孝	松本 美信 ☆吉田 英生 ★吉田 英敏 末國 敏朗
広報部会 （☆部会長 ★副部会長）	☆莉木 隆二	仲野谷千代恵	森嶋 立美	島田 清 仲谷 正	★小沼 元廣 入戸野文江	酒本 孝
高齢者部会 （☆部会長 ★副部会長）	滝浦 勝治 大堀富士夫 山崎 咲子 小野 綾子 滝浦さち子 増川 文恵 東 勝子	関 キヌ 阿部 祐記 安藤 峰代 桑江 いく 櫻井 律子 小峰 サト 山本 真美 金子 友子 井野 秀子 小幡けい子 樺出 徳弘	☆飛田和照美 神作トモ子 ★鈴木千代子 涌井 和代 寺島 直子 村上 恵 中尾百合江 金城 繁子	押田富美恵 石田 洋子 清水 典枝 金子三千代	谷澤久美子 金井 京子 若山とき子 上田 治枝 松田 照子	松本 房子 津波 信子 杉本 陽子 小葉 裕人 井坂みどり
民生委員 ・ 児童委員	山崎 咲子 滝浦さち子	阿部 祐記 櫻井 律子	寺島 直子 村上 恵		浅井 孝 谷澤久美子	松本 美信 津波 信子
富士見市社協	田中 義信					

地区社協 会長挨拶

令和6年度の抱負

鶴瀬中央地区社協

会長 松本 美信

会長に再任され早くも一年がたちました。社協としての活動も本来の姿に戻りつつあります。

しかし、全国的にみますと各地で地震が、津波や火災を引き起こし、大きな被害が発生しています。これらのニュースを聞くたびに社会福祉協議会と言う言葉を耳にしました。これは自治体職員と社会福祉協議会の職員が中心となり、被害状況を把握する姿でした。地域住民の安否確認には地域の福祉委員や民生委員の協力が、いかに大切かがわかりました。

幸いにも私達の地域では、大きな災害に遭っていません。実際の災害に直面すれば、今までの防災訓練だけの経験では対処

できません。災害が無い事を願いながら、福祉委員皆様との交流を増やし、団結を強くすれば、いざと言った時役に立つと思います。色々な交流を継続させる為には、楽しく活動することが大事ですでの、皆様の御協力を宜しくお願いいたします。



富士見市社会福祉協議会
生活サポートセンター☆ふじみ
田中 義信

今年度より鶴瀬中央地区社協の担当となりました富士見市社会福祉協議会(以下 市社協) の田中です。私は今年の4月に市社協に入職いたしました。自分が生まれ育ったまちに貢献できるよう頑張りたいと思つておりました。

私は現在、鶴瀬にあります「生活サポートセンター☆ふじみ」にて、生活にお困りの方の相談業務をしております。生活サポートセンター☆ふじみでは、仕事や生活費など経済面での心配など、今後の生活に不安がある方のご相談をお受けし、情報提供やプラン作成により、生活の立て直しや自立に向けた支援を

【社協の仕事について】
「安心して暮らせる
街を目指して」

行っています。仕事のこと、生活費や借金でお困りのことがありましたら一人で悩まずご相談ください。

市社協では、「誰もが人として尊重され、安心して暮らせる街・富士見市を目指して」を基本理念として掲げ活動しております。生活に関する相談をはじめ、高齢者や障害を持つ方の支援など様々な事業を行っております。また、市社協のキヤッチフレーズ「人と人をつなぐ 人と地域をつなぐ 身近な相談窓口」にもあるように、私たちちは地域の相談窓口としての役割を担っています。地域のことや生活でお困りのことなどありますたら、お気軽にご相談ください。

これからも皆様と一緒により良いまちづくりが出来るよう努めてまいりますので、ご理解ご協力のほどよろしくお願いいたします。

私たちの夏・秋まつり

◎鶴瀬東二丁目南町会
「第15回 納涼まつり」

日時 7月27日(土) 午後1時から

会場 緑のさんぽみち権兵山

内容 おいしさを競う各種模擬店をはじめ、催物がいっぱい！

※「子どもみこし」もあるからかぎに来てね

◎鶴瀬東一丁目町会
「第15回 納涼まつり」

日時 9月14日(土) 午後1時予定

会場 鶴瀬東一丁目公園

雨天の場合、会場を変更して駅前周辺地区整備事務所敷地内各種模擬店と子どもみこしを行なう

◎鶴瀬東二丁目北町会
「第27回 貝戸の森まつり」

開催日 9月15日(日)

開催場所 貝戸の森

「もちつき大会」

開催日 1月19日(日) 午前

開催場所 集会所

※いざれも詳細は後日決定

思い出に残る夏祭り

上沢二丁目 森嶋 立美

以前上沢二丁目も、現在の薬師堂境内で夏祭りを開催していました。当時は、子供達が神輿を担いで町内を練り歩き、汗びっしょりになつて境内に帰り、育成会のお母さん達がスイカや飲み物・お菓子等を配り美味しそうに食べている姿が印象的でした。

夕方には、前日に建てられた舞台も出来上がり、屋台には上沢二丁目のソフトボールチームの生ビールやカラオケ会の美味しい模擬店もあり、舞台にはカラオケ大会や生バンド演奏もあり、また迫力ある太鼓での盆踊り等で、大変に盛り上りました。当時のお祭りには、市長や六町会の町会長も参加での夏祭りでした。

現在は、薬師堂境内も祭りのスペースが無いために行つていませんが当時の夏祭りが今でも良い思い出になつた事と思います。

令和6年度の活動について

高齢者部会長 飛田和 照美

新緑の季節となり、待ちに待つていたゴールデンウイークも大盛況に終了し、全国の観光地も大いに盛り上がり、大きな経済効果が上がつたと報道されました。反面外国人客の増加により、オーバーツーリズムの問題が今後の課題となつたようです。

鶴瀬中央地区社協では5月11日(土)に総会が無事に終了し、令和6年度の事業がスタートすることになりました。

高齢者部会では、6月下旬に会議を開催して今年度の計画を決定することになつておりますのでご理解いただきますようお願いします。

昨年度は、4年振りの開催ということで、茶話会も交流会も各会場とも大盛況でした。参加された皆様が楽しいひと時を過ごしていただいたこと思います。

しかしながら、高齢者の増加により会場によつては収容力が目一杯と楽しいひと時を過ごしていただいたことがあります。（私も同じ）

一度騙されたと思いながら顔を上向きにして立ち上がるつてみて下さい。それを行うことにより立つたり、座つたりする事が大事です。

そこで、勢いを付けてやつてはいけません。ゆつくり立ち上り、ゆっくり座ります。たつたこれだけです。

高齢者部会より

令和5年度からは80歳以上とさせていただきました。
地域の高齢化など諸般の事情によるものですが、皆様のご理解、ご協力をいただきますようお願いいたします。

編集室だより

鶴瀬東一丁目 島田 清

私が思うには、人間それぞれ立ち上がる時、違いがあると思います。たとえば、ちゃぶ台（正座等）・椅子・ソファーなどから立ち上がる時、両手をどこかに突いてから心の中で「よいしょ」と言つて立ち上がるのではないでしょうか？私がいつも行つているのは、顔を斜め前方（45度）を見ながら立ち上ると背筋がスーと伸びるのでなんの違和感もなく立ち上がる事が出来ます。

人間はだれでも下を向く傾向があると思います。（私も同じ）一度騙されたと思いながら顔を上向きにして立ち上がるつてみて下さい。それを行うことにより立つたり、座つたりする事が大事です。